

1台2役。連続運転・断続運転、ワンタッチ切替OK。
停止時のエア排出音なし。優れた経済性と耐久性

- 安全ベルトガード付
- 圧縮空気の使用状態に応じて連続運転と断続運転をワンタッチで切替できるエースコントローラ装備で起動・停止がスムーズ。断続運転タイプに生ずるエア排出騒音がありません。
- 高効率2段圧縮搭載
- 全閉外扇モーター標準装備



GK-37



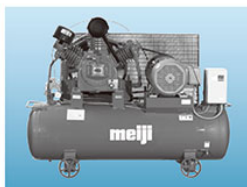
GK-55C



GK-75C



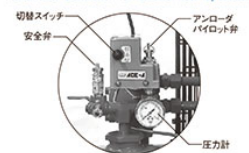
GK-110C



GK-150C

エースコントローラとは…

Advanced Controller for Economical operation



- アンローダパイロット弁と圧力スイッチの機能を一つにまとめた制御方式です。ワンタッチで連続運転と断続運転を使い分けることができます。また、起動・停止スイッチも兼ねているコントローラです。
- 断続運転で定格圧力になりコンプレッサが停止する時従来は圧力スイッチが作動すると同時に急激な停止をしていたため、振動部へのショック・部分的加熱等各部に影響を及ぼすことがありました（当社従来機種）。
- GKシリーズではエースコントローラが作動してから40～50回空転（無荷負状態）して停止するため、その間シリンダ等が冷却され振動部もスムーズな停止動作となり、また再起動時もスムーズな起動となるためピストンリング・軸受部の磨耗も少なくなり、コンプレッサの耐久性が向上します。

1段圧縮機と2段圧縮機の違いは？

- 1段圧縮機では大気を吸込み定格圧力まで一気に圧縮しますが、2段圧縮機では低圧シリンダで中間圧まで圧縮・冷却し、次いで高圧側シリンダで定格圧力まで圧縮する構造です。
- 空気は圧縮すると高温になります。この熱がエネルギーを消費し、オイルを劣化・カーボン化させます。2段圧縮機ではこの温度を低く抑えることができますので、吐出し空気温度、オイル消費、等に有効に働きます。また騒音も低くやさしくなります。

形 式	原動機 定格出力 kW (ps)	制御圧力 MPa (kgf/cm ²)	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm	質 量 kg	騒 音 値 dB (A)	圧 縮 機 本体形式	運転制御 方 式
GK-37	3.7 [5]	0.78~0.98 [8~10]	430	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	120	G1/4×1, Rc1/2×1	1,370×425×890	171	74	BT-37	連続・ 断続 兼用式
GK-55C	5.5 [7.5]		650		150		1,395×500×1,065	249	76	BT-55C	
GK-75C	7.5 [10]		840		240		1,560×600×1,150	301	76	BT-75C	

低圧・低騒音仕様で3年保証、ライフサイクルコスト (LCC) 低減に貢献します。

- 3年保証でライフサイクルコスト (LCC) 低減の省エネタイプ。
- 低圧仕様1段圧縮機採用で汎用シリーズ最大の吐出し空気量を実現。
- 圧縮空気の使用頻度に応じて頻繁な起動・停止を無負荷で行うことが可能で、圧縮機本体への負担を低減します。
- 低騒音ろ過器・エアクッションバルブ採用で低騒音を実現。



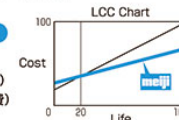
LW-75



LCC (Life Cycle Cost: 生涯コスト) の追求
LCC (生涯コスト) に着目し、ランニングコスト低減を重視した製品作りをめざします。

Life Cycle Costとは

- イニシャルコスト (購入費)
- ランニングコスト (運転・使用費)
- メンテナンスコスト (維持管理費)



形 式	原動機 定格出力 kW (ps)	制御圧力 MPa (kgf/cm ²)	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm	回 転 速 度 min ⁻¹ (r.p.m)	質 量 kg	騒 音 値 dB (A)	圧 縮 機 本体形式	運転制御 方 式
LW-37	3.7 [5]	0.59~0.69 [6~7]	500	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	138	G1/4×1, Rc1/2×1	1,360×545×1,060	500	230	67	BN-37A	断続 運転式
LW-75	7.5 [10]		1,050		254	G1/4×1, Rc3/4×1	1,620×616×1,100	600	366	75	BN-75A	
LW-150	15 [20]		1,850		285	G1/4×1, Rc1×1	1,810×616×1,205	740	465	76	BN-150A	

- 吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出し空気量を吸込状態 (大気圧) に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無音室で測定した値です。
- 周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

圧力開閉器式 GH シリーズ

自動アンローダ式 GN シリーズ

シンプル&ベーシック、タフ&ニート。明治のベストセラースタンダードです。

- 自動圧力スイッチにより電動機を0.78MPaでON、0.98MPaでOFFを繰り返す制御方式です。
- 全閉外扇モーター標準装備
- 自動アンローダ弁により電動機を止めずに設定された圧力で負荷運転、無負荷運転を繰り返す制御方式です。圧縮空気を定量でしかも連続的に使用する場合に適します。
- 全閉外扇モーター標準装備



GH-08D



GH-22



GN-08D

形 式	原動機 定格出力 kW (ps)	制御圧力 MPa (kgf/cm ²)	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数 B	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm	質 量 kg	騒 音 値 dB (A)	圧 縮 機 本体形式	運転制御 方 式
GH-08DS	0.75 [1]	0.78~0.98 [8~10]	80	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	38	G1/4×1	907×370×653	65	71	GHO-1C	圧力 開閉器式
GH-08D			160				1,130×394×758	98	73	GHO-2D	
GH-22	2.2 [3]		240		80	G1/4×2	1,227×409×710	115	74	GHO-3D	

●自動アンローダ式